

# 「令和元年度 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 公益活動のご紹介」

## 県民公開講座『第16回 はり・きゅう講演会』

テーマ：「東洋医学は健康長寿のミカタ」

講師：明治国際医療大学 鍼灸学部

はり・きゅう学講座 講師 吉田 行宏先生

令和元年9月16日（月・祝）に（一社）和歌山県鍼灸師会主催 県民公開講座 第16回はりきゅう講演会が田辺市の紀南文化会館で開催し、大盛況となりました。

そしてなんとと言っても、講師の吉田行宏先生にご講演いただいた、『東洋医学は健康長寿のミカタ』が何より素晴らしかったです。

東洋医学は体に良さそう、鍼灸もなんだか分からないけど効きそうぐらいは一般の人たちでもわかっています。そこから先の部分が中々伝わっていないのが実情ですが、分かりやすい言葉で、イメージしやすい例えで、お話しいただき、これは普段から活用した方が良さそうだと思っていただけたのではないのでしょうか。

吉田先生には、和鍼会員と一緒に、はりきゅう体験会までお手伝いいただきました。先生のご厚意に感謝申し上げます。



## 第24回 紀州口熊野マラソン 鍼灸ボランティア活動

令和2年2月2日（日）和歌山県西牟婁郡上富田町に於いて、日本陸上連盟公認マラソン大会が開催、当師会は2日（日）に開催されたハーフ・フルマラソンのボランティアに参加しました。年々参加ランナーが増加しており、今年は総勢4,290名を超える大会となりました。

今年は天候に恵まれ、気温12度、湿度46%と大変走りやすい気候で、脱水症状等も今年は少なかったようです。

鍼灸施術を受けたランナーの方からも、「無事完走できた。」「鍼灸を始めて受けたが思った程、鍼は痛くなかった。」「鍼灸でここまで痛みがなくなるとは思わなかった。」「施術を受けた後、足が軽くなった。」などの感想をいただけ、鍼灸の普及に貢献できた1日でした。

来年度も参加予定であり、さらにワールドマスターズゲームズ2021 関西も控え、スポーツ疾患に対する鍼灸施術の期待が高まってきて、自信を持ってボランティア活動に望めそうです。

